レジメン名			略名	1クールの日数
ニボルマブ・イピリムマブ療法(肝細胞癌)			NIVO＋IPI	21日
適応病名	切除不能な肝細胞癌		所要時間	1時間30分
実施部署	☑外来、☑病棟、☐その他(　　)		放射線療法	☑なし、☐あり
適応分類	☐初発、☑進行・再発、☐術後補助、☐術前補助、☐超大量、☐遺伝子、☐その他(　　)			
適応時表示コメント	☑なし、☐あり	添付資料	☐なし、☑あり　有効性および安全性	
臨床使用分類	☑治療（エビデンスレベル　☐1　☑2　☐3　☐4　☐5　） ☐研究(☐多施設自主研究、☐単施設自主研究、☐市販後臨床試験、☐治験、☐その他			
エビデンス	☐ガイドライン、☑文献、☐その他			
ガイドライン文献名	Nivolumab plus ipilimumab versus lenvatinib or sorafenib as first-line treatment for unresectable hepatocellular carcinoma (CheckMate 9DW): an open-label, randomised, phase 3 trial			

番号	抗癌剤名(商品名)・略号	1日投与量	投与法	投与日(d1,d8等)
1	オプジーボ(ニボルマブ)	80mg	30分以上かけて	d1
2	ヤーボイ(イピリムマブ)	3mg/kg	30分かけて	d1
3				
4				
5				
6				
7				
8				

その他(減量・増量規定など)	・オプジーボ・ヤーボイ併用を4クール施行する。その後、オプジーボ1回240mg2週間毎または1回480mg4週間毎点滴静注する。 ・オプジーボ終了後、30分以上間隔をあける。

Rp	医薬品名	投与量	投与ルート	点滴時間・速度
①	生理食塩水	100ml	div	ルートキープ用
②	オプジーボ点滴静注20mg	80mg/body	div	30 分
	生理食塩水	100ml		
	3週間間隔で4回点滴静注。その後は1回240mg2週間毎または1回480mg4週間毎点滴静注。			
③	生理食塩水	50mL	div	30 分
④	ヤーボイ点滴静注	3mg/kg	div	30 分
	生理食塩水	50ml		
	3週間間隔で4回点滴静注。			
⑤	生理食塩水	20mL	div	フラッシュ用